



# 3月の平日夜間・休日診療のご案内

●平日夜間診療・休日診療のお問合せは、下記へお尋ねください。

**海部南部消防署** ☎52-0119  
**救急医療情報センター** ☎26-1133  
**海部地区急病診療所** ☎25-5210

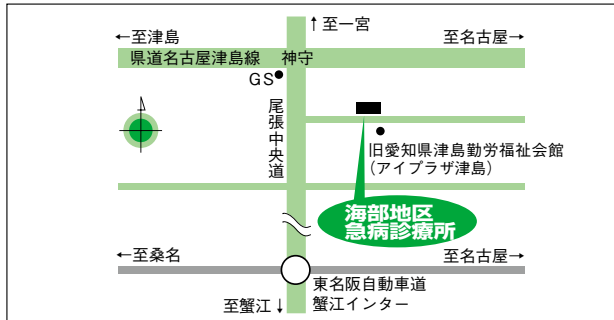
## くすり安心電話

- 内容 くすり、医療用品等に関する緊急の相談、質問、問合せ
- 電話番号 090-2136-3858
- 対応時間 午後9時～翌朝9時

### 海部地区急病診療所 津島市義原町字郷西37

診療科目	診療日	受付時間
内 小 児 科	土曜	午後6時～午後8時30分
	日曜 祝日・休日	午前9時～午前11時30分 午後1時～午後4時30分 午後6時～午後8時30分
	上記以外の 月曜～金曜	午後8時30分～午後11時
歯 科	日曜 祝日・休日	午前9時～午前11時30分 午後2時～午後4時30分

ホームページ <http://amaq.sakura.ne.jp>



病状等のお問合せは、受付時間内に直接お電話してください。

休日の診療は以下のとおりです。

<外科>は、海部郡・津島市・愛西市・弥富市・あま市内の在宅当番医による輪番制で行っています。

<内科>は、海部地区急病診療所で行っています。

### 週末の担当病院です

#### 休日診療(外科) 午後5時以降は消防署へお尋ねください。専門外の患者さんは、お断りする場合があります。

◆診療時間	土曜	午後1時～午後5時	日曜・祝日	午前9時～午後5時
4 (土)	小林クリニック	052-444-4500	あま市	
5 (日)	奥村クリニック	22-2600	津島市	
11 (土)	森整形外科クリニック	052-445-5050	あま市	
12 (日)	服部整形外科皮膚科	65-1200	弥富市	
18 (土)	かみ形成外科	22-2077	愛西市	
19 (日)	はせ川外科	24-3370	津島市	
20 (月・祝)	鈴木整形外科	28-8838	愛西市	
25 (土)	そぶえ整形外科	67-5010	弥富市	
26 (日)	こじま整形外科	25-9911	愛西市	
4月				
1 (土)	奥村整形外科	052-445-5667	大治町	
2 (日)	後藤整形外科	25-5511	津島市	
8 (土)	駅前ふじたクリニック	052-462-0222	あま市	
9 (日)	彦坂外科	25-8355	津島市	
15 (土)	森整形外科クリニック	052-445-5050	あま市	

## 災害用伝言ダイヤル171を知っておきましょう

●「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。

**伝言の録音** 171 → 録音の場合は 1 → (X)(X)(X)(X)(X)(X)(X)(X)(X)(X) → 録音 (30秒以内)

**伝言の再生** 171 → 再生の場合は 2 → (X)(X)(X)(X)(X)(X)(X)(X)(X)(X) → 再生

※被災地の方も、被災地以外の方も、被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

## 歯の健康講座 その415

### インプラント周囲炎

歯が歯周病になるように歯科用インプラント治療を受け、自分の歯と同じように機能していたインプラントも歯周病になることがあります。インプラントの周りの骨が溶け、それでも機能している場合もありますが、重症なものは抜けてしまうのです。厚生労働省の統計では、成人が歯肉炎及び歯周炎に罹っている割合は、80%とも90%とも言われており、実際重症化して歯を失う成人の割合は、10～15%程度です。歯を磨いても重症化する人を歯周病体質といっても良いですが、生活習慣病でなく遺伝的に糖尿病になっという人々を連想しても、ならえればわかりやすいでしょう。つまり生まれつきなり易いということですね。

生まれつき重症の歯周病になりやすい人で歯を失った人が、インプラント治療を受けるとむしろ歯を失った人より、インプラント周囲炎になりやすいという統計があります。インプラント治療終了時には自分の歯と同じように、見た目や、咀嚼することができるようになっても、インプラント治療も自分の歯と同様に生モノではありません。おまけにメンテナンスに定期的に歯科医院に通って専門家によるクリーニングを受けても、インプラント周囲炎になることがあります。インプラント治療は高額になるにもかかわらず何%かは、インプラント周囲炎になると考えておいたほうがよさそうです。

原因は、インプラント表面の細菌バイオフィルムで、予防は、やはり定期検診と、定期的なレントゲン撮影、定期的なクリーニングです。ならないよう管理しているというよりは、進行を遅らせると考えたほうが良いでしょう。

有効な治療法は今のところ確立されてはいませんが、インプラント表面に付着した細菌バイオフィルムをエリビウムヤグレーザーで破壊することで、一定の効果を得られているという報告もあります。

歯科用インプラント治療は歯科界にとって革命でしたし、確かに人類に大きな恩恵を与えましたが、今後はそれを長期間良い状態で維持させていく研究が待たれます。

(海部歯科医師会)